

勝山市のすがた

勝山市統計書

平成30年版



は じ め に

ここに平成30年版「勝山市のすがた」を刊行いたします。

この統計書は、勝山市の人口、産業、教育、福祉など市民生活の各分野にわたる基本的な統計資料を総合的かつ系統的に収録したものです。本書が、各方面において広く利用され、市勢の動向の的確な把握と、現状の正しい認識に役立つことができれば幸いです。

編集にあたりましては、内容の整備に努めましたが、今後とも各方面からご指導をいただき、よりいっそう内容の充実を図ってまいりたいと存じます。

最後に、本書の刊行にあたり貴重な資料の提供並びに御協力をいただきました関係各位に対し厚くお礼申し上げます。

平成30年7月

勝山市長 山 岸 正 裕

凡 例

- 1.本書は勝山市に関する市勢の各般にわたる基礎的な統計資料を収録したものです。
- 2.本書はできるかぎり最新の統計資料を主として収録し、比較対照のため過去の資料も合わせて掲載してあります。
- 3.資料は、官公庁、各種団体、企業及び市役所内各課からの提供・報告、又は未来創造課において統計資料から直接収集したものです。
- 4.資料の年次・年度は各表右上、数字の単位は表中ないし各表右上に、資料の出所名は各表右下に掲げました。
- 5.数字の単位未満は四捨五入しましたので、合計の数字と内訳の計が一致しない場合があります。
- 6.統計表中「年」とあるのは年間(1月～12月)、「年度」とあるのは年度間(4月～翌年3月)を示しています。
- 7.統計表中の符号の用途は次のとおりです。
 - 「－」… 皆無又は該当数字なし
 - 「…」… 不詳
 - 「X」… 1又は2の事業所に属する数を秘匿としたもの
 - 「△」… 減少
- 8.市内の地区割については、特に注意書きがなければ、勝山市内公民館の区域割によるものとします。
- 9.本書に収録した統計資料について、さらに詳細な数字が必要な場合及び疑義のある場合には、各表にある各資料出所機関又は未来創造課に照会してください。
- 10.本書に収録した統計資料について、最新のデータが入手できた際には、「web版勝山市のすがた」にて随時更新していきますので、ご活用ください。
「web版勝山市のすがた」は、勝山市のホームページ
(<http://www.city.katsuyama.fukui.jp>)でご覧になれます。

目次

◆概要

1. 市制施行について	1
2. 勝山市の市章・コミュニケーションマーク ・まちの将来像	1
3. 沿革	1
4. 地勢	2
5. 位置及び位置図	3
6. 面積	3

◆歴史

7. 勝山市の歴史	4
-----------	---

◆市民生活

◆気象

8. 気象の概況(平成29年)	15
9. 過去の気象最高(低)記録	16
10. 寒候期年別最深積雪	16
11. 月別平均気温・最高最低気温・降水量	16

◆世帯と人口

12. 世帯数と人口	17
13. 地区別世帯数及び人口	17
14. 人口動態	18
15. 地区別人口動態	18
16. 年齢別(5歳階級)人口	19
17. 昼間人口	19
18. 人口集中地区(DID)	19
19. 通勤・通学別流出人口(15歳以上)	20
20. 通勤・通学別流入人口(15歳以上)	20

◆行政

21. 歴代市長	21
22-1. 歴代助役	21
22-2. 歴代副市長	21
23. 歴代収入役	22
24. 市職員数	22
25. 地区別選挙人名簿登録者数	22
26. 選挙投票状況	23
27-1. 議会活動における本会議の状況	23
27-2. 議会活動における委員会等の開催状況	24
27-3. 付議事件の処理状況	25
27-4. 請願陳情処理状況	25
28. 市議会議員	25
29. 歴代市議会議長及び副議長	26

◆財政

30. 一般会計予算(当初)	27
31. 特別会計等予算(当初)	27
32-1. 一般会計歳入決算	28
32-2. 一般会計歳出決算	28
33. 特別会計等歳入歳出決算	29
34. 市税負担状況	29
35. 市税納税者数	29
36. 市有財産の状況	29

◆教育・文化

37. 歴代教育長	30
38. 教育委員	30
39. 小・中学校年次別児童生徒数	30
40. 小・中学校及び高等学校の男女別児童生徒 数	30
41. 幼稚園の幼児数	31
42. 幼稚園年齢別幼児数	31
43. 高等学校卒業生状況	31
44. 市立図書館	31
45. 勝山市の文化財 勝山市の文化財分布図	32 34

◆農林業

46. 組織形態別農林業経営体数	35
47. 農業従事者数(販売農家)	35
48. 専業・兼業農家数の推移	35
49. 経営耕地面積別農家数の推移	36
50. 経営耕地面積	36
51. 地区別農業の状態	36
52. 家畜飼養農家と家畜・家禽頭羽数	36
53. 作物別収穫(栽培)面積	37
54. 勝山市の主な特産物	37
55. 保有山林面積規模別林業経営体数	37
56. 林野総面積	38
57. 造林伐採面積	38
58. 地区別山林面積	38

◆事業所

59. 産業別就業人口	39
60. 産業分類別・従業上の地位別就業者	39
61. 産業分類別事業所数・従業者数の推移	40
62. 規模別産業大分類別事業所数及び従業者数	40

◆商工業	
63.商業の実体	41
64.従業者規模別商店数	41
65.工業の推移	42
66.産業分類別工業の概況	42
◆福祉・保障	
67.生活保護の状況	43
68.市営住宅	43
69.国民年金加入状況	43
70.国民年金(拠出)受給状況	43
71.保育園・認定こども園の状況	44
72.児童センターの状況	44
73.第3子以降「ふれあいの里・かつやまっ子」 認定者数	44
74.高齢化率	45
75.介護保険要介護(要支援)認定者数	45
76.介護保険利用状況	45
77.市内介護保険施設・事業所数	45
◆保健衛生	
78.健康診査受診状況	46
79.国民健康保険加入状況	46
80.国民健康保険税負担額及び給付費用状況	46
81.後期高齢者医療保険加入状況	47
82.医療関係施設	47
83.死因別死亡者数	47
84.勝山市のごみ	47
85.ごみ処理状況(燃やせるごみ)	48
86.ごみ処理状況(燃やせないごみ)	48
87.ごみ処理状況(資源化物回収状況)	48
88.リサイクル率	48
89.合併処理浄化槽設置整備状況	49
89-1.環境衛生関係施設数	49
◆警察・消防	
90.刑法犯罪の発生・検挙の状況	50
91.月別交通事故発生状況(人身事故)	50
92.運転者年齢別交通事故発生状況(人身事故)	50
93.消防団員の現況及び配置	51
94.消防水利現況	51
95.火災件数	51
96.救急出動件数	51
◆生活・環境	
97.交通災害共済年度別状況	52

98-1.大気汚染防止法による煤煙・粉塵発生施設対 象事業所数	52
98-2.水質汚濁防止法による特定事業所数	52
98-3.福井県公害防止条例による悪臭に係る対象事 業所数	52
98-4.福井県公害防止条例による地下水採取対象 状況	53
98-5.公害苦情受付件数	53
◆建設	
99.道路の状況	54
100.国道整備状況	54
101.主要地方道整備状況	54
102.一般県道整備状況	55
103.市道整備状況	55
104.橋梁の状況	56
105.住宅の建て方・構造等状況	56
◆都市計画	
106.都市計画区分	57
107.土地区画整理事業	57
108.都市計画街路	58
109.都市公園	58
◆上下水道	
110.上下水道普及状況	59
111.簡易水道普及状況	59
112.水道使用状況	59
113.下水道整備普及状況	59
114.浄化センターの処理量	60
115-1.農業集落排水事業計画概要	60
115-2.農業集落排水事業整備状況	60
◆運輸・通信	
116.自動車保有台数	61
117-1.えちぜん鉄道乗車人員	61
117-2.コミュニティバス乗車人員	61
117-3.乗合タクシー乗車人員	62
117-4.市内観光バス等乗車人数	62
117-5.えちてつサポーターズクラブ会員数	62
117-6.テレビ放送受信契約数	62
117-7.電話加入数	62
◆観光	
118.観光地別入込状況調査	63
119.観光地入込観光客調査	63

◆施設

120.東山いこいの森利用状況	64
121.勝山市民活動センター利用状況	64
122.市民会館利用状況	64
123.教育会館利用状況	64
124.海洋センター利用状況	64
125.林業者健康トレーニングセンター利用状況	65
126.勤労青少年体育センター利用状況	65
127.市営体育館利用状況	65
128.岩屋オートキャンプ場利用状況	65
129.生涯学習センター利用状況	65
130.温泉センター水芭蕉利用状況	65
131.シルバー人材センター事業状況	65
132.福祉健康センター「すこやか」利用状況	65
133.勝山市地域職業相談室 「マイワークかつやま」利用状況	66
134.勝山市営温水プール利用状況	66
135.市民交流センター利用状況	66
136.健康の駅「湯ったり勝山」利用状況	66
137.勝山市体育館ジオアリーナ利用状況	66
平成30年度勝山市行政機構図	67

概要

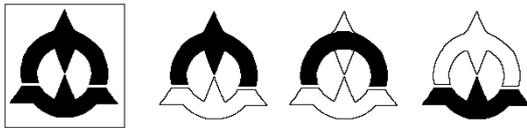
1. 市制施行について

市制施行……昭和29年(西暦 1954年)9月1日

大野郡北部に位置した勝山町、平泉寺村、村岡村、北谷村、野向村、荒土村、北郷村、遅羽村、鹿谷村の1町8箇村が合併して勝山市が誕生した。

2. 勝山市の市章・コミュニケーションマーク・まちの将来像

(1) 市章



市章 カ ツ 山 をもって『勝山』を意味する。

さらに、福井、大野、金沢の三方面への発展を三角の各頂点であらわし、丸は和合、三角はどっしりとした安定性を意味し、三角と丸を組み合わせる将来の発展を意味する。

(2) コミュニケーションマーク



様々な歴史遺産・文化遺産・自然遺産を持つ勝山市を視覚的に表現したもので、形は勝山市のイニシャル「K」と市の花「さつき」を基本とし、勝山の代表的なイメージを象徴した5色を使用して、デザインされている。(表紙下部にカラー印刷有)

詳細は、勝山市のホームページ(<http://www.city.katsuyama.fukui.jp>)をご覧ください。

(3) まちの将来像

- ・基本理念 「ジオパークの魅力を活かした ふるさとルネッサンスの実現」
- ・目指すべきまちの姿 「小さくてもキラリと光る 誇りと活力に満ちた ふるさと勝山」

3. 沿革

本市では、九頭竜川の形成した河岸段丘上に、旧石器時代から人々が住んでいたことが発掘調査によって明らかとなっている。縄文時代になると生活範囲が広がり、市内各地で生活の跡が確認されている。

奈良時代に越の大徳と呼ばれた泰澄大師が開いたと伝えられる白山中宮平泉寺は、白山信仰の一大拠点として、最盛時には48社36堂6千坊を誇り、越前文化の中心的存在となり、商工業や文化が大いに高まり繁栄したが、天正2年(1574)、一向宗徒の焼き討ちにより一夜にしてその栄華を失った。その後、柴田勝安が一向一揆を鎮め、袋田村に勝山(袋田)城を築きこれを統治した。勝山の地名は一向一揆勢が立てこもった御立山(通称村岡山)を「勝ち山」と呼んだことから起こったといわれる。元禄4年(1691)に、小笠原氏が入封し、明治に至るまで藩政が続いた。廃藩置県後、機業が勃興し、羽二重を中心とする絹織物の製造が盛んになり、さらに昭和初期には人絹織物の導入によって織物立国を形成した。戦後は、設備の近代化、技術革新により高級合繊織物の一大産地として国内外に知られた。

行政の組織は明治の市制町村制により、現市域内に、1町9箇村が誕生。その後猪野瀬村が勝山町に編入合併され、昭和29年(1954)9月1日、町村合併法により、勝山町、平泉寺村、村岡村、北谷村、野向村、荒土村、北郷村、鹿谷村、遅羽村の1町8箇村が合併し市制を施行。人口39,043人の勝山市が発足した。

昭和63年(1988)に、手取層群の1つ北谷町杉山で、1億2千万年前の肉食恐竜の化石等が発見されて以来、この地域一帯は全国でも貴重な恐竜化石の宝庫としてクローズアップされている。平成12年に福井県立恐竜博物館が開館し、平成19年には日本で初めて恐竜の皮膚痕化石が発見された。平成27年度には年間入館者数が開館以来最高の93万1,422人(野外恐竜博物館含む)を記録し、平成30年1月には通算入館者数が900万人を突破した。

まちづくりの面では、市では、平成14年に「勝山市エコミュージアム推進計画」を掲げている。これは、まち全体を屋根のない博物館(ふるさと元気博物館)とする構想で、市民が自らのまちに愛着を持ち、自然、歴史、伝統文化、あるいは産物、人的ネットワークといった地域の資源を再発見し、それらの新しい価値を見つけ発展させ、地域の誇りと元気を取り戻す計画である。平成23年からは第5次勝山市総合計画がスタートし、「ジオパークの魅力を活かしたふるさとルネッサンスの実現」を基本理念に、「小さくてもキラリと光る 誇りと活力に満ちたふるさと勝山」を目指したさまざまな施策の展開を図る。

文化、観光面では、平成18年には、史跡平泉寺を含む「霊峰白山と山麓の文化的景観」を世界遺産の暫定リストへの登録申請を行った。平成24年10月には、「白山平泉寺歴史探遊館まほろば」が、平泉寺及び白山の歴史、自然及び文化を紹介する拠点としてオープンし、平成30年4月には入館者が20万人を突破した。平成21年7月に、近代化産業遺産に認定された「はたや記念館ゆめおーれ勝山」が、まちなか誘客の拠点としてオープンし、平成30年5月には入館100万人を達成した。平成21年10月には、勝山市全域をエリアとする「恐竜溪谷ふくい勝山ジオパーク」が日本ジオパークに認定された。

福祉及び子育て支援では、勝山市の高齢化率が34.8%(平成30年4月1日現在)と高齢化が進んでいるなか、平成17年にオープンした福祉健康センター「すこやか」が、市民の地域福祉活動と健康づくりの拠点として親しまれる施設の充実を図っている。また、誰もが夢と希望を持って子育てができる環境を整えた「子育て環境日本一」を目指して、さまざまな子育て支援施策を展開している。

4. 地 勢

勝山市は、福井県の北東部に位置し、市の中心は福井市の東方約28kmの地点にあり、南東は大野市に、南西は福井市、北西に坂井市、西に永平寺町、北は石川県に隣接している。また、市の周辺は1,000m級の山々に囲まれ、中心部は県下最大の河川である九頭竜川の中流域に位置している。

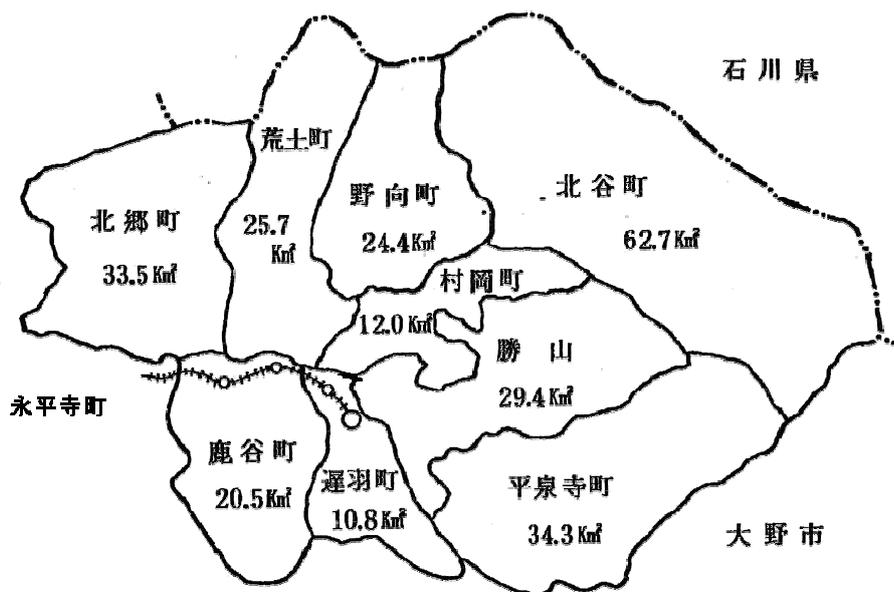
市街地は九頭竜川の流れて沿って形成された河岸段丘に位置しており、明治以来の地場産業である繊維産業を中心とした商工業と古くから盛んな農林業を基幹産業とする水と緑の豊かな田園都市である。

5. 位置及び位置図

東 経	北 緯	標 高		面 積	長 さ	
		最 高	市 役 所		東 西	南 北
136° 23'34"	36° 0'13"	1,671.4m	129.4m	253.88 km ²	23.3km	17.0km
136° 39'44"	36° 9'17"	(大長山)	(中央公園)			



6. 面 積 (253.88 km²)



(注) 勝山市の面積については、市制施行以来 253.32 km²としてきたが、昭和 62 年に国土地理院が全国の 25000 分の 1 の地図を作成した際、精査したところ 253.68 km²と判明した。その後、国土地理院が平成 25 年度に電子国土基本図を整備し、面積計測方法を変更したところ 253.88 km²となった。以後はこれをもって面積としている。ただし、旧町村ごとの面積については発表されなかったため、上記の地区ごとの面積の合計は従前のおり 253.32 km²となっている。